



横浜南地区

横浜立野 横浜清陵総合 横浜南陵 磯子工業/同(定) 横浜栄
横浜国際 柏陽 金沢総合 磯子 永取沢 釜利谷 永谷



平成 24 年度 横浜南地区交通安全大会

スローガン 「画面より 現実みよう 君の目で」

日 時	平成 24 年 11 月 19 日 (火) 13 : 30 ~ 16 : 00
会 場	県立地球市民かながわプラザ「プラザホール」
参加者数	222 名
内 容	<p>(発表順) 企画発表 1. 釜利谷高等学校 「紙芝居」 生徒が紙芝居をし、P T A (保護者) がコメントをつける形式で発表</p> <p>企画発表 2. 金沢総合高等学校 「全校アンケートの報告」 全校アンケートの結果をパワーポイントで発表</p> <p>企画発表 3. 横浜南陵高等学校 「朗読」 交通事故被害者家族の手記を朗読</p> <p>企画発表 4. 横浜栄高等学校 「ミュージカル」 自転車の交通事故を題材に、ミュージカル仕立ての劇を上演</p> <p>「スタートかながわ」推進モデル校発表 横浜清陵総合高校 高校生と警察が協力してチラシを配布する街頭キャンペーンを実施、 その取り組みの様子をパワーポイントで発表</p>

横浜南地区

平成 25 年度の横浜南地区交通安全大会は、11 月 19 日火曜日の午後、県立地球市民かながわプラザのプラザホールで開催されました。

参加人数は、来賓 6 名、高校生 57 名、保護者 130 名、校長・教員 29 名の合計 222 名でした。



スローガン「画面より 現実見よう 君の目で」(横浜清陵総合高校 3年次 加藤 弘樹)
ポスター (横浜清陵総合高校 2年次 池沢 優似)



企画1 紙芝居 (釜利谷高校)

自転車の交通事故に関する、実際の新聞報道やニュースを題材にした紙芝居を生徒が製作。生徒が紙芝居をし、PTA (保護者) がコメントをつける形式で発表しました。生徒の紙芝居をビデオカメラで撮影し、プロジェクターでスクリーンに投影し、PTA (保護者) のコメントはパワーポイントを使って新聞記事・画像などの資料をプロジェクターでスクリーンに投影しました。多額の賠償金が課された裁判の例や、交通違反と罰則について、実際に高校生が関わった事例を発表しました。



企画2 全校アンケートの報告（金沢総合高校）

全校アンケートの結果をパワーポイントで発表しました。高校生の80%以上が歩きながら携帯電話を使っている実態が示され、携帯・スマートフォンが普及した社会の危険性を喚起する内容でした。



企画3 朗読（横浜南陵高校）

交通事故被害者家族の手記を朗読しました。落ち着いたBGM、照明をおとしたステージで切々と読み上げる手記は、聴衆の心を打つものでした。

企画4 ミュージカル（横浜栄高校）

自転車の交通事故を題材に、ミュージカル仕立ての劇を上演した。ユーモアあり、シリアスあり、歌ありの熱演でした。



「スタートかながわ」推進モデル校発表 横浜清陵総合高校

今年度のスローガンとポスターがともに横浜清陵総合高校の生徒の作品が採用されました。交通安全大会のスローガン・ポスター・「スタートかながわ」運動の趣旨を盛り込んだチラシを作製し、高校生と警察が協力してチラシを配布する街頭キャンペーンを実施、その取り組みの様子をパワーポイントで発表しました。

